

JA全農2019 ITTFチームワールドカップ

11月6~10日 東京・東京体育館

JA全農ITTF卓球ワールドカップ団体戦2019東京が、11月6~10日まで、東京体育館で行われた。同大会は、来年の東京五輪の卓球競技の会場となることから、会場の雰囲気確かめるためにも選手にとっては重要な大会となった。

男子決勝は、中国と韓国が対戦。トップのダブルスで韓国が勝利し、流れを掴んだが、樊振東(中国)が2点をあげるなど活躍し、中国が優勝した。敗れた韓国であったが、ダブルスで勝利し、鄭榮植も勝利する可能性があり、存在感を示した。日本は、予選グループでイングランドに敗れてしまうが、ドイツに勝利しメダルを確定させ、中国には敗れたが、接戦を演じた。

女子は、中国と日本が決勝で対戦。中国がストレートで勝利し優勝したが、日本は、伊藤美誠が2番で孫穎莎をあと1本まで追い詰めた。石川、平野は自分のプレーをみせて中国選手以外には勝利するなど着実に力をつけてきている。また来年はどのようなメンバーで五輪に出場できるかわからないが、良い経験となったはずだ。ベスト4には、韓国とタイペイが入った。

Women's

女子優勝・中国(9連覇)



孫穎莎
決勝の伊藤との対戦で、最終ゲーム7-10とリードを許すも、集中力を切らさず逆転勝利

王曼昱
男子選手ほどの威力があるスムーズな両ハンド攻撃をみせた。

劉詩雯
0-0から無点をあげるたびに、気持ちの入ったプレーをみせた。

丁寧(左)陳夢
シングルス、ダブルスで起用された両者

男子選手ほどの威力があるスムーズな両ハンド攻撃をみせた。0-0から無点をあげるたびに、気持ちの入ったプレーをみせた。シングルス、ダブルスで起用された両者

準優勝・日本



昨年のロンドン大会以来、2年連続の銀

石川佳純 アドバイスを送る馬場監督(右)とベンチで声援を送った佐藤輝
単複に出場し、チームをけん引、完成度の高い、華麗な両ハンド攻撃をみせた

平野美宇 ミスを恐れず、打点の早い攻撃で自分らしいプレーを展開した

伊藤美誠 台から離れず強打を続け、特にバックハンドのボールタッチが素晴らしい

3位・チャイニーズタイペイ

フットワークを活かし、フォアハンドで連続攻撃をみせた
鄭怡靜 メダル獲得に燃えたタイペイ。中国香港戦のラストで勝利した
陳思羽 **鄭宜知**

3位・韓国

田志希 **申裕斌** 申のコース取りが良くチャンスメイクし、田の威力ある攻撃と噛み合った

崔孝珠 気合いが入ったプレーで、打点の早い攻撃を展開した

徐孝元 日本戦には出場しなかったが、安定したカットをみせた

Men's

男子優勝・中国(8連覇)



樊振東
台上的ボールも強打ができ、強さが際立っていた

今大会出場が少なかった馬龍も、しかし安定した力を発揮した

許昕 **梁靖崑**
単複に起用され勝ち星を重ねた両者

中国ベンチも気持ちを入れて応援した

準優勝・韓国

李尚洙 **鄭榮植**
台上レシーブから先手を取り、ラリー戦にも強く、決勝でも勝利した

張禹珍 **鄭榮植**
足を使ったパワフルな攻撃と、バックハンドドライブなど、実力を示したのストレート攻撃が良く、チームをけん引した

3位・チャイニーズタイペイ

ダブルスの上手い陳建安とフットワークを活かした廖振瑛のプレーが噛み合った！
韓鈞勳
コースを読む力に長け、相手の強打も何本も返球し、得点につなげた

3位・日本
張本智和 **吉村真晴** **丹羽孝希** **吉村真晴**
エースとしてチームをけん引。大会序盤は重責からが見えがみえたが、2戦目以降は本来のプレーをみせた

出場の話はなかった神(中央)だが、大きな声で選手に声援を送った

今大会は不調で、力を発揮できなかった
ドイツ戦では負けが許されない状況の中勝利。会心のプレーでボールに勝利し、喜びを爆発させた



男女で選手・スタッフ合わせて40名を超える選手団で来日した中国

大会が行われた東京体育館。
来年はどのような盛り上がりを見せるのだろうか

【女子結果】

- ▼A①中国2勝②ウクライナ1勝1敗③エジプト2敗
- ▼B①日本2勝②アメリカ1勝1敗③オーストリア2敗
- ▼C①チャイニーズタイペイ2勝②ルーマニア1勝1敗③バヌアツ2敗
- ▼D①韓国2勝②中国香港1勝1敗③ブラジル

準々決勝

中国	3-0	アメリカ
○1 陳夢	10 10 7	ワン
○2 劉詩雯	3 8 4	ザン
○3 孫穎莎	8 8 5 5	ウー
チャイニーズタイペイ	3-2	中国香港
1 陳思羽	8-8 6-8	李皓晴
2 鄭怡靜	7-6 10 3	蘇慧音
○3 陳思羽	10 10 9	杜凱瑩
4 鄭怡靜	5-3 7 10-9	蘇慧音
○5 鄭怡靜	9-8 8 7	杜凱瑩
韓国	3-1	ウクライナ
○1 田志希	6 8 9	ピレンコ
2 徐孝元	7-8 10-7-6	ガボノワ
○3 梁夏銀	6 4 5	ベソツカ
○4 田志希	9 9 4	ガボノワ
日本	3-0	ルーマニア
○1 石川佳純	7 11 5 5	サマラ
○2 伊藤美誠	10 7 6	ドデアン
○3 石川佳純	8-11 6-10 6	ドデアン

準決勝

中国	3-0	チャイニーズタイペイ
○1 劉詩雯	2 9 9	鄭怡靜
○2 陳夢	10 9 8 8	陳思羽
○3 丁寧	3-12 10 4	陳思羽
日本	3-1	韓国
1 石川佳純	7-8 7-10	田志希
○2 伊藤美誠	8-3 10 3 6	申裕斌
○3 平野美宇	2 5 9	崔孝珠
○4 伊藤美誠	8-7 10 9	田志希
決勝		申裕斌
中国	3-0	日本
○1 陳夢	7 9 10	石川佳純
○2 孫穎莎	8-9 6 7 10	平野美宇
○3 劉詩雯	3 8 5	伊藤美誠
		平野美宇

【男子結果】

- ▼A①中国2勝②チャイニーズタイペイ1勝1敗③ナイジェリア
- ▼B①イングランド2勝②日本1勝1敗③オーストリア2敗
- ▼C①ドイツ2勝②ブラジル1勝1敗③オーストリア2敗
- ▼D①韓国2勝②アメリカ1勝1敗③スウェーデン2敗

準々決勝

中国	3-0	アメリカ
○1 許昕	5 5 0	フェン
○2 樊振東	3 5 5	ザン
○3 梁靖崑	3 5 3	ジャー
日本	3-1	ドイツ
1 丹羽孝希	7-2 5-5	ホル
○2 張本智和	8-9 8 2	フランシスカ
○3 吉村真晴	7 9 11	オフチャロフ
○4 張本智和	7-7 7 12	ホル
韓国	3-1	ブラジル
○1 鄭榮植	2 4-6 8	ツボイ
○2 張馬珍	6 8 4	ジョウティ
○3 李尚洙	7-8 5-8	イシイ
○4 張馬珍	6 1 7	ジョウティ
チャイニーズタイペイ	3-0	イングランド
○1 廖振斌	9 8 2	ジャービス
○2 林昀偉	9 6 11	ドリンクホール
○3 陳建安	6 8 9	ピッチフォード

準決勝

中国	3-0	チャイニーズタイペイ
○1 梁靖崑	6 6 6	鄭怡靜
○2 樊振東	7 4 11	陳思羽
○3 許昕	9 5-6 1	陳思羽
韓国	3-0	チャイニーズタイペイ
○1 李尚洙	4-11 7 7 9	陳建安
○2 張馬珍	9-5 13 8	廖振斌
○3 鄭榮植	2 7 9	林昀偉
決勝		廖振斌
中国	3-1	韓国
1 許昕	8 4-10 7-10	李尚洙
○2 樊振東	8 8 9	鄭榮植
○3 梁靖崑	9-8-10 13 8	張馬珍
○4 樊振東	8 4 8	鄭榮植
		李尚洙



人気選手のアルナ(ナイジェリア)ラリー戦が得意で、一発で振る威力のあるボールが印象的

オセアニア代表として出場したバヌアツ。ハツラツとしたプレーをみせた



オフチャロフ

フランシスカがボール

少しナーバスになってしまい、調子が上がりきらなかった印象。実力者だけに残念な大会になった

ラリー戦が得意で、特に大きなラリー戦での得点が目立った

●ドイツ



ピレンコ・ガボノワのカットコンビは、韓国戦でも実力を発揮した



積極的に攻撃を仕掛け、高い得点率だったベソツカ



韓国戦では李尚洙に勝利するなど、打撃戦に強さをみせたジョウティ

●ブラジル



杜凱瑩

打点を落とした時でも回転量の多い攻撃で相手のミス誘った



ウーユエ ダイナミックなフォームから繰り出すバックハンド攻撃は威力があった



ミスが少ない連続攻撃で、中国戦でも接戦を演じたザンラリー

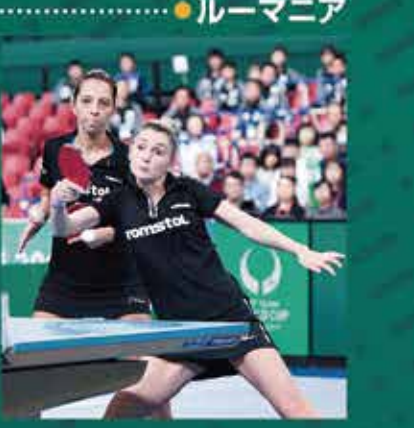


チームは予選リーグでスウェーデンに勝利、ジャーのフォアハンド攻撃もよかった

●アメリカ



ヨーロッパチャンピオンのルーマニア。ドデアン(右)・サマラ



李皓晴(右)・蘇慧音

動きが大きかったが、素早い連続攻撃がよかった